

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月24日

計画の名称	流域一体となった総合的な浸水対策及び未普及解消の推進(重点計画)												
計画の期間	平成30年度～平成31年度(2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	東浦町												
計画の目標	下水道整備を行ない、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	252	A	252	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		29	30	31
1	①下水道処理人口普及率を80.9%(H28末)から83.6%(H31末)に増加させる。			
	①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 行政人口(人)	81%	82%	84%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	管渠（ 污水）	新設	公共下水道管渠布設	污水管 φ150mm L=3.6km	東浦町	■	■				252		—
											小計						252		
											合計						252		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

東浦町建設部内において実施した。

事後評価の実施時期

令和2年8月

公表の方法

東浦町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

下水道管布設工事により良好な生活環境を図る目的を概ね達成することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

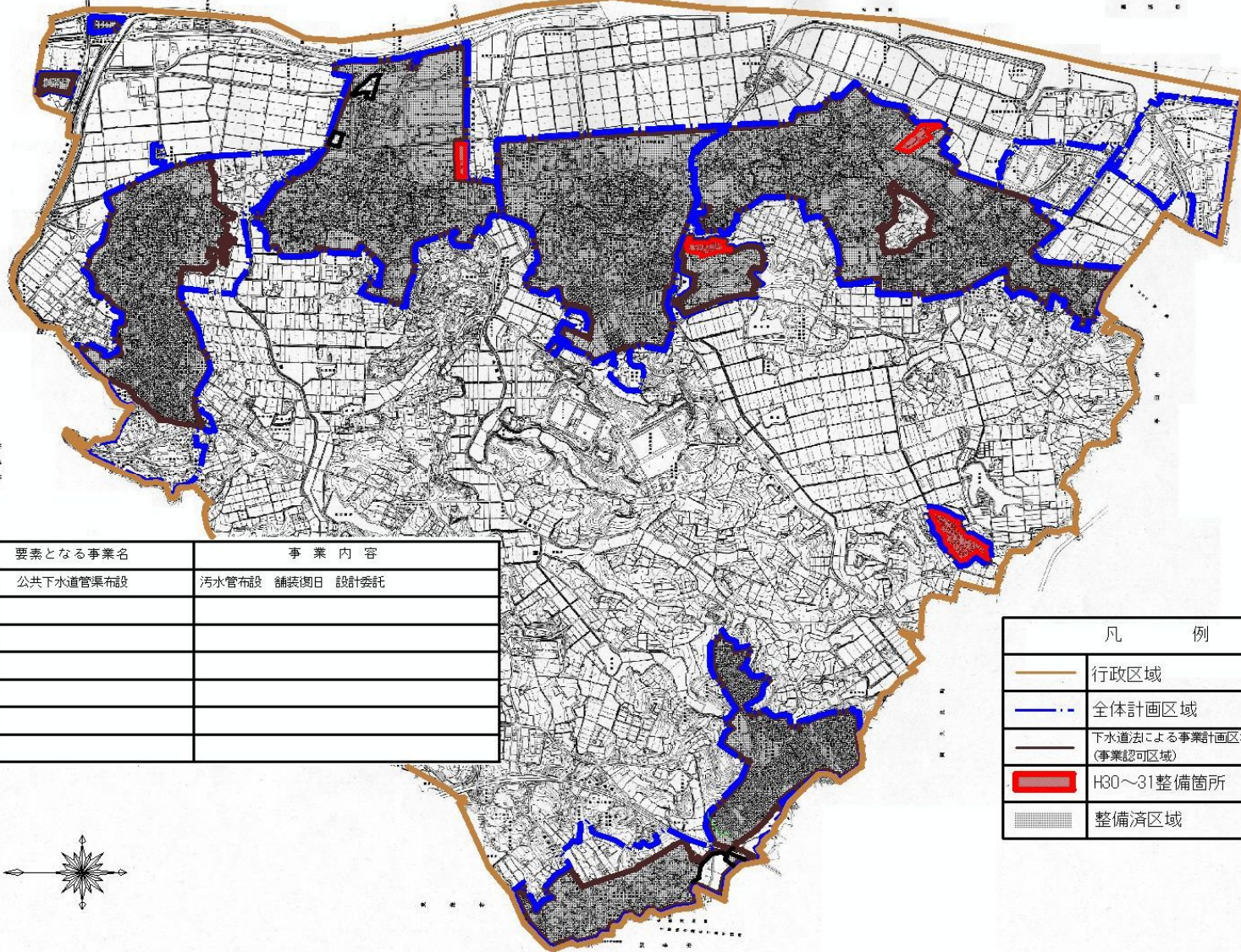
汚水処理施設の経済性を考慮し、地域の実情に応じた効率的かつ適正な整備手法を選定した上で、汚水処理の早期概成を目指します。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	84%
	最終実績値	86%
		供用開始済区域の人口(下水道を利用できる人口)が当初予測していた数値を上回ったため、普及率が上がった。

# 社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価

計画の名称	流域一体となった総合的な浸水対策及び未普及解消の推進(重点計画)		
計画の期間	平成30年度～平成31年度(2年間)	交付対象	東浦町

## 計画箇所図（污水）



	要素となる事業名	事業内容
A07-001	公共下水道管渠布設	汚水管布設 舗装復旧 設計委託

凡 例	
	行政区域
	全体計画区域
	下水道法による事業計画区域 (事業認可区域)
	H30～31整備箇所
	整備済区域